

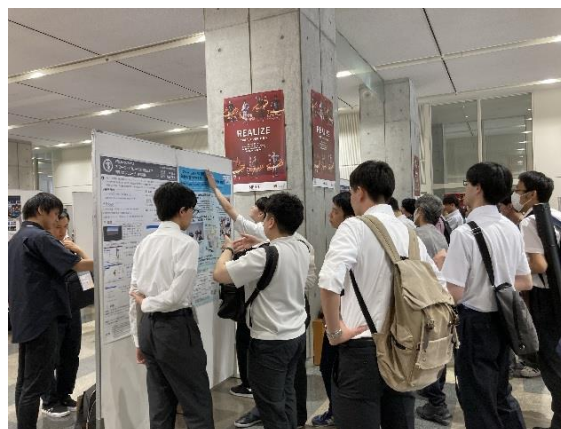
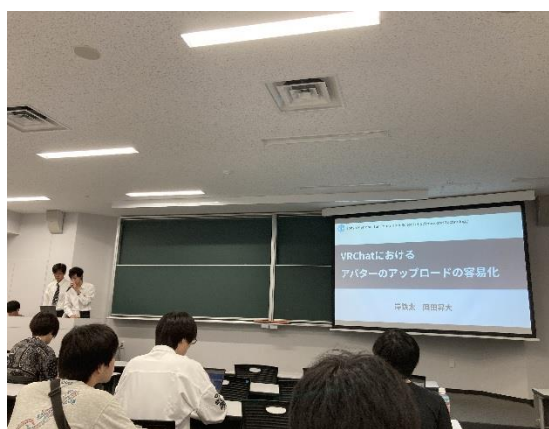
第 29 回(2024 年)日本バーチャルリアリティ学会大会

期日:2024 年 9 月 11 日(水)～13 日(金)

場所:名城大学天白キャンパス

生徒発表 9 月 12 日(木)

口頭発表・ポスター発表・ブース(技術・芸術)展示を行ってきました。



※学会参加にあたり、東京都教育委員会・本校企画室の方々など様々な人々に協力いただき実現することができました。

参加生徒感想

生徒 1

VR 学会に参加することでいい経験をすることができました。今行っている研究を見直すことや、大学で学ぶ意義を再確認でき、これからのモチベーションになりました。私たちの研

究に対して、問題提起の際の調査や、ほかの分野での活用法などをしっかりさせた方がいいという意見をいただきました。

他の研究の展示を見に行くと、大学生と大学の先生の熱い話し合いを聴くことができました。高校の知識では理解できなかった内容もあり、研究に必要な知識はやはり大学でしか手に入らないものだと思います。そういう意味でも、大学に進学することへの興味は増しました。

今回得た経験を活かしてこれからも研究、勉強ともに頑張っていきたいです。

生徒2

VR学会は三日間の会期がありますが、真ん中の一日のみの参加となりました。それでも十分に多くの方と意見を交わすことができ、有意義な機会となりました。遠方へ赴いて研究発表を行うというのは、やはり学校で行う発表とは全く異なる緊張と高揚感がありました。

制作物の出展では、多くの方から良い反響をいただくことができ、嬉しく思いました。参加者それぞれが真剣に研究発表や展示を見て聞いて議論しており、知見を持つ方と真剣に対話する経験から、今後の活動で応用できるものを得られたと感じています。

学会への参加は、学校のみならず、東京都教育委員会等多くの関係者の皆様に支援して実現しました。このようなことは、普通の学校ではできなかったと思います。改めて、研究を後押ししていただいた関係者の皆様に、感謝します。